

ペット資格部会 2024年度活動報告

ペット資格部会は犬の石けんの資格関係の活動を行っています。また3年にわたり、「犬の石けん処方士タイムズ」の発刊を行ってきましたが、2024年秋号をもって「犬の石けん処方士タイムズ」は終了となりました。過去の記事は全てデータとしてホームページに掲載していますので犬との生活にお役立ていただければと思います。ご愛読いただきありがとうございました。しかし、犬の石けんの資格については今後も続いていきます。一つの区切りとして、ペット資格部会の部員の犬の石けんについての想いを綴り、とっておきのレシピを掲載させていただきます。

犬の石けんの未来

ペット資格部会 森山由子

犬を石けんで洗う♪ 犬を石けんで洗うことで私たちは何を求めているのでしょうか？ 単純に体に良さそう♪でいいのですが、そこには愛犬が健やかで元気に過ごしてくれればいい、という望みがあります。

私は数種のアレルギーがあり石けんを使い始めて気に入り、犬は小さい頃からアトピー体質で1才の時に石けんに切り替えました。私も愛犬も皮膚が元気でいられたし、愛犬の一生には石けんを使ってきました。

私自身と愛犬にとってはまず皮膚が元気だったことがなによりでしたが、その次は髪の毛、被毛への影響でした。レシピによって洗いがりが違う、しっとり感、サラサラ感、櫛どおり、光沢・・・レシピを検証するのがおもしろくなりました。それは十数年続いています。

犬のシャンプーにはまず被毛のことを考えたいと思いますが、自身の経験と犬は皮膚の疾病が大半をしめるといわれることから、皮膚のことを考えたレシピが重要だと思っています。しかしあまり深く考えずに、単純に石けん作りを愛犬と家族のために、どこの家庭でも作っている風景があればいいのになとも思っています。

お隣に「ビリーの石けん切れた～わけて～」とか
ご近所に「明日石けん作るよ～集まれ～」とか

友人が遊びにきて「石けん作ってく～」とか

小さな石けん集会所みたいな我が家もいいなあ♪

手作り石けんは日々進化していますし、並行して犬の石けんも進化していくでしょう。その片隅に私ももう少しいることと思います♪

とっておきレシピ：蝶豆ソープ

<レシピ>

ヒマワリ油	120g
パーム油	75g
ココナッツ油	45g
コメ油	45g
ツバキ油	15g
精製水	90g
苛性ソーダ	39g
蝶豆パウダー	小1

<精油>

ゼラニウム	20滴
ペパーミント	15滴



<作り方>

- ①オイルをミックスし精油を入れ約45℃に温める。
- ②苛性ソーダ水溶液を約45℃に冷ます。
- ③①に②を合わせブレンダーで攪拌していく。
- ④トレースが出たら1/3を紙コップに取り蝶豆パウダーを混ぜる。
- ⑤型に白い素地と蝶豆の素地を交互に流し入れる。24時間保温する。
- ⑥1週間後に型からだし、カットして1か月ほど乾燥させる。

蝶豆パウダー：パタフライピーともいわれるハーブ。青いハーブティーになりレモンを加えるとピンクになります。青い色素として食品に使われています。我が家の犬は咲いている花を勝手にパクパクと食べます。



丸型について：アクリルモールドやポテトチップス缶を使うことが多いと思いますが、今回は塩ビ管を使用しました。塩ビ管は色々な直径サイズがあるので、好きなサイズの丸型石けんを作ることができます。ホームセンターやアマゾン等で購入できます。



レシピについて：ヒマワリ油主体の優しい肌触りのレシピです。普段はツバキ油は地元の椿の実の生搾りを、蝶豆は自宅で栽培したものを使って作成しています。ツバキ油を5%入れるだけでも被毛への効果を感じることができます。また、コメ油は三重県桑名が発祥です。脂肪酸のバランスが良く栄養が豊富で保湿効果も期待できます。

青い蝶豆パウダーは青い石けんにはならず、混ぜ込んだ部分はベージュになります。イメージとしては、白い部分を青い色材を使って青い石けんにしたいところですが、あえてオプションは加えず、このレシピの良さを生かします。

型出しはジャムのフタなどを丸型の入口に入れ、麺棒などで押し出します。押し出す前にタオルに包んでホットカーペットの上に置いてあたためると出しやすくなります。